

パパにも知ってほしい！ 子どものための体験型レスキュー講座 を開催しました！



救急救命講座「パパにも知ってほしい！ 子どものための体験型レスキュー講座」 を開催しました！

日時／2024年3月16日（土）10：00～11：30

会場／パピオスあかし5F 多目的ルーム（明石市大明石町1丁目6-1）

参加人数／全14組 37人（保護者：24人、子ども：13人）



▲ 救急現場のプロフェッショナルから
実際の現場体験談も聞くことができました。

当日の様子

明石市消防局の消防士に座学や人形やAEDを使った実習を通して、
事故を未然に防ぐ方法や、いざという時の対処法などを教わりました。



▲ 同室内では保育士さんにお子さんの
託児・見守りをいただきました。



▲ 本講座では多くのパパに参加いただきました。性別にかかわらず、
「いざという時に子どもの命を守りたい」という気持ちを応援します！



座学（スライドや動画を使った解説）

子どもに関わる事故を防ぐ方法や、ケガや体調の急変といった非常時
における対応方法など、子どもの命を守るために大切なことを学びま
した。



◀ 心肺蘇生法の動画や、実際に
あった事故の事例に、みなさん真
剣に耳を傾けておられました。

実習（AEDや人形を使った実践）

前半の座学で学んだ内容を元に、後半は実際に人形を使いAEDの使用
方法や心肺蘇生法などを学びました。



▲ 乳幼児に効果的な心肺蘇生法を体験しました。



参加いただいた皆様から お声をいただきました



（以下、アンケートから一部抜粋）

- こういった講座は本やネットよりも話を聞く方が残りやすいのであり
がたいです。
- 実際に人形で実践できたので力加減が分かって良かった。
- 今回のように子どもをみてもらえると参加しやすい。
- 色々企画頂いてありがとうございます。意識が高まりました。

ご参加・ご応募いただいた皆様へ

この度は本講座にご参加いただきありがとうございました。今後の育
児のお役に立ちましたら幸いです。

子どもに関わる事故を防ぐ方法や、ケガや体調の急変など非常時
における対応方法をはじめ、子どもの命を守るために大切なことをママ
だけでなくパパにも学んでもらおうと本講座を企画しました。性別に
かわりなく、子どもの命を守るために必要な知識や意識を身に着け
るきっかけになればと思っています。

また、ご応募いただいたにもかかわらず、残念ながらご希望に沿え
なかった方々につきましては、また次の機会にお会いできることを楽
しみにしております。

今後も本市のジェンダー平等推進にかかる取組にご理解とご協力の
ほどお願いいたします。